

アル・アクサ洪水第631日目：イランが戦争の事実を明らかにする中、イスラエルはジェノサイドの終結を検討 | ハーン・ユーニス：重大な事件

Palestine Chronicle、2025年6月29日



イスラエルがガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

- *パレスチナ抵抗勢力はなおも侵攻してくるイスラエル軍に対して待ち伏せ攻撃をつづけている。
- *イスラエル軍はアットゥファーフ地区で虐殺を行った。子どもを含む数十人のパレスチナ人を殺害した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは56,500人を殺害し、133,419人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月29日 11:23 pm (パレスチナ時間)

*イスラエル・ハヨム紙：イスラエルの高官たちは次のように述べた。「ネタニヤフ首相は戦争目的を放棄していないし、戦争終結も考えていない。首相は、「ギデオンの戦車」作戦が終わりに近づいているという主張を否定している、何故ならハマスがまだ敗北していないからだ。ウィトコフ特使の提案（戦争を続けながら段階的に交渉する）に沿った合意をイスラエルは検討する。それによれば、イスラエルは戦場に復帰できる。ハマスは依然として強力な指導部、組織された軍隊、作戦を遂行する統制力を維持している。イスラエル軍のガザ戦況の評価は不十分である。軍はガザの75%を制圧していると主張しているが、軍の情報収集能力は不十分だという閣僚がいる。」

*パレスチナ・メディア：今日の夜明けからのイスラエルのガザ回廊への空爆で63人のパレスチナ人が死亡、そのうち43人はガザ市と回廊北部の犠牲者。

*イスラエル・ハヨム紙：上級幹部たちは月曜日にガザ戦争に関する協議を始める。

*パレスチナ・メディア：アットゥファーフ地区の避難民がいる学校をイスラエルが空爆し、少なくとも2人が負傷した。

*ネタニヤフ声明：イスラエルがイランに勝利したことでいくつかの新しい可能性が生まれた。ガザから人質を取り返す可能性もその一つだ。

6月29日 9:18 pm

*チャンネル12：参謀総長を含むイスラエル軍指導部はガザを完全に再占領することに反対し、政府に捕虜交換合意を成立させて、次のステップを決めるべきだと言った。

*アル・ジャジーラ（抵抗勢力の言葉を引用）：アル・カッサム旅団とアル・クッズ旅団は、ヨーロッパ病院とキザン・アンナジャール地区でイスラエル兵とその軍車両に共同で砲弾を浴びせたと発表した。

*アル・ジャジーラ：ガザ保健省は、ガザの子どもたちの間で髄膜炎症例が増加していることを報告し、集団感染の恐れを警告した。医療保健システムが崩壊し、新鮮な水が欠乏、過密状態の避難所で感染が広がっている。

6月29日 8:38 pm

*チャンネル12：イスラエル軍は「ギデオンの戦車」作戦を終了して捕虜交換合意へ進みたく思っている。

6月29日 8:27 pm

*カン：ネタニヤフ首相、上級閣僚、軍と諜報機関の幹部の緊急安全保障会議が始まった。

6月29日 7:01 pm

*パレスチナ・クロニクル：イラン軍の司令官モハンマド・レザ・ナグディは、6月13日のイスラエルの攻撃に対するイランの反撃は、防衛能力の5%以下しか使用しなかったと述べ、イランの中核軍力は完全に無傷のままであると強調した。

6月29日 6:50 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル無人機がハーン・ユーニス東のシェイフ・ナセル地区を攻撃し、パレスチナ人2人が死亡した。これとは別に、ガザ回廊北部の町ジャバリアの民家をイスラエル機が空爆し、2人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：今日夜明けからのイスラエルの攻撃で、少なくとも45人のパレスチナ人が死亡した。そのうち29人はガザ市と回廊北部の死者である。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のアットゥファーフ地区の中のいくつかの区域をイスラエル軍は空爆と砲撃で集中攻撃した。

*ハマス幹部：ハマスのマフムード・アル・マルダウィはアル・ジャジーラの取材で次のように語った。「パレスチナ人の抵抗は続く。入植者はネタニヤフ首相と軍隊の保護下で行動している。ヘブロンでの軍事行動が成功したという主張は誇張だ。あれは今も続いているレジスタンスの一部だ。いくら拷問にかけてもレジスタンス戦士たちの意志は挫けない。イスラエルのひどい犯罪にもかかわらず、ガザがレジスタンスの主要戦線だ。」

*ガザ政府メディア・オフィス：援助物資配給を待っていて殺害された人々の数が580人になった。他に負傷者が4,216人、行方不明者が39人いる。

*イスラエル軍ラジオ放送：今朝、ジャバリアで戦闘中、第601戦闘工兵大隊の兵士が死亡した。軍はこの事件を調査中と発表した。3月以降30人の兵士が死亡しており、そのうち21人は仕掛け爆弾によるもの。

6月29日 6:44 pm

*パレスチナ・クロニクル：この週末、パレスチナ抵抗勢力グループ等はイスラエル占領軍に対する軍事行動を強めた。ハーン・ユーニスから回廊北部にかけて軍への攻撃が展開した。イスラエル軍は北部の戦闘で第601戦闘工兵大隊の兵士の戦死を認めたが、戦争の行方に関して内部の不一致が高まっているという報告がある。

6月29日 5:26 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はハーン・ユーニス市南部で住宅ビルを解体し、砲撃を行った。

*ガザ保健省：今日夜明けからのイスラエル軍の空爆で少なくとも37人のパレスチナ人が死亡した。そのうち23人がガザ市と回廊北部の死者である。バプティスト病院の報告によれば、イスラエル無人機の攻撃でアットゥファーフ地区で1人が死亡、数人が負傷した。

6月29日 4:09 pm

*イスラエル・メディア：イスラエル軍の検閲で、ガザでの重大なセキュリティ事件の詳細の報道は禁止である。一方、アル・カッサム旅団とアル・クッズ旅団は、とりわけハーン・ユーニスで、イスラエル軍部隊と車両への複数の攻撃を発表した。

*ハマス声明：ハマスは、66人以上の子どもが餓死したことを挙げ、飢餓と栄養失調が子どもたちを殺していると警告した。ハマスは緊急の国際的介入を求め、イスラエルの政策を人道法と道徳を踏みにじるものと非難した。

*イスラエル・メディア：イスラエルの各メディアは、激しい銃撃戦など、ハーン・ユーニスで「重大なセキュリティ事件」の発生を報道したが、軍の検閲のため詳細の報道はない。

*ガザ保健省：この24時間で88人が死亡し、365人が負傷した。2023年10月7日以降の合計では、死者56,500人、負傷者133,419人となった。

*イスラエル・メディア：ギデオン・サール外務相は、戦争中は国益のためにネタニヤフ首相の裁判を中止すべきだと言った。

*ハアレツ：ネタニヤフ首相は、彼の法廷尋問取り消しの要請が却下されたので、出廷した。ネタニヤフ首相とカッツ国防相の要請で、軍の情報部幹部が戦争に関する情報報告書を裁判官に提出した。

6月29日 1:46 pm

*ガザ市民防衛団：アル・マグラビ通りのサブラ地区にあるアル・アシ家族の家が攻撃された。今救助隊が瓦礫の下から家人を救出する作業を行っている。

*アル・カッサム旅団：我らの戦士がハーン・ユーニス南のマアン地区にいたイスラエル兵の集まりを迫撃砲で攻撃した。

*シン・ベト：国内治安機関シン・ベトは、ヘブロンハマスの施設を破壊し、15年前にイスラエル兵4人を殺害した攻撃の実行犯を特定したと発表した。

*アル・クッズ旅団：我々は、昨日、ハーン・ユーニス北部の5番通り近くでイスラエル兵と軍車両を迫撃砲で攻撃した。

*イエディオト・アハロト：アヤロン刑務所の元所長は、イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣からの不法な指示の実行を拒否したために免職されたのを不当だとして、最高裁に起訴した。彼の主張では、ユダヤ人治安部隊の囚人に許可されない特権を与えることを拒否したために解任された。

*パレスチナ・メディア：ラファ北部の救援物資配給センター付近で5人のパレスチナ人が殺害された。

*アル・カッサム旅団：我らの戦士は、ハーン・ユーニス東のバニ・スヘイラで、見張りの塔を取り付けたブルドーザーをヤシン105砲で攻撃し、火災を引き起こした。

*ガザ保健省：ガザ保健省の長は、イスラエルの攻撃、とりわけ避難所に対する攻撃が作りだす「耐え難い悲劇的現実」に警告を発した。

6月29日 12:42 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルと米国の当局者間のガザ停戦交渉に関する報告が交わされる中、トランプは取引の合意を求め、イスラエル軍の将軍たちは戦争目的が消耗したと警告している。

*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊空爆で、少なくとも21人のパレスチナ人が死亡した。そのうち4人は援助物資を求めているときに殺害された。

*パレスチナ・メディア：ラファ北部で救援物資配給を待っていた人々にイスラエル軍が発砲位、4人が死亡、数人が負傷した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は、昨晚、ハーン・ユーニス市を連続的に空爆すると同時に、住宅ビルと次々と爆破した。医療筋の報告では、4人のパレスチナ人 — 子ども1人と女性2人を含む — が、ハーン・ユーニス西の避難民テントへのイスラエル無人機の銃撃で、死亡した。さらに、5人目の死亡も報告された。

*アッシーファ病院の院長：ガザの子どもは爆撃によって死ぬか、飢えによって死ぬかのどちらかだ。彼は、食料と薬がない中で栄養失調関係の病気と伝染病が子どもたちの間で蔓延しているが、病院はもうまともな治療ができる状態ではないと言った。

*パレスチナ・メディア：アル・ザイトゥーン地区のアッシカ通りへの空爆で、2人のパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル軍ラジオ放送：2025年に入ってからパレスチナ人に対する入植者の暴力が30%増加した。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：アットゥファーフ地区の民家への空爆でパレスチナ人5人が死亡。また、アッダラジ地区の アッザウィヤ市場への無人機攻撃では1人が死亡、数人が負傷した。

6月29日 11:27am

*パレスチナ・クロニクル：無党派独立調査によると、2023年10月から2025年1月初めまでに、イスラエルの継続的ジェノサイドで、ガザで約84,000人のパレスチナ人が死亡した。これは先週査読前の電子原稿としてmedRxivに掲載された調査結果で、死亡者の半数以上が18歳から64歳までの女性と、子どもと、65歳以上の高齢者であった。（["84,000 Palestinians Killed in Gaza: Independent Survey Exposes True Scale of War", Palestine Chronicle, June 29, 2025](#)）

6月29日 11:10am

*パレスチナ赤三日月社：ナブルスの北西にあるデイル・シャラフ検問所でイスラエル兵に襲われて2人のパレスチナ人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：アットゥファーフ地区の民家への空爆で数人のパレスチナ人が負傷した。

*Walla：イスラエル軍の中で、ガザ戦争継続か戦争終結かをめぐって内部対立がある。チャンネル12の報道によれば、今日、軍はガザの再占領を行うか、それとも交渉で合意を探るかの二者択一を閣議に提出する。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はトランプのガザ停戦への同意を求める提案に対し、「ありがとう、トランプ。力を合わせて、中東を再び偉大にしましょう」と答えたと言われる。イスラエルの情報筋では交渉は進んでいるが、ハマスの戦争終結に関する条件で今行き詰まっているという。

*ロイター通信：トランプ米大統領は、ガザ停戦に関する交渉に言及して、「早く合意して人質を家に帰してやれ」と言った。前にトランプは合意が次の週にでも実現すると言っていた。

*イエディオト・アハロノト：イスラエル軍司令部は、ハマスには依然としてハーン・ユーニスからガザ市とその郊外にかけて作戦行動する大隊があると認めた。

6月29日 8:22am

*SNS：ウィーンでは、イスラエルのガザの子どもや民間人に対する虐殺と飢餓作戦の犯罪に抗議しそれを終わることを求めるイベントが継続的に開催されている。

6月29日 8:20am

*パレスチナ・メディア：ドイツ警察はベルリンでガザ連帯座り込みをやったデモ隊を逮捕した。

6月29日 8:15am

*イスラエル・メディア：イスラエル・メディアは、特にイスラエル軍にとって血なまぐさい1週間の後、ガザ戦争の終結問題に焦点を当てて報道している。主として兵士の家族を中心とした合意による戦争終結支持派と、ガザ回廊を占領して軍事支配することを目的にして戦争継続を主張する与党連合派の間で、論争が激化している。

6月29日 6:54am

*クッズ・ニュース：イスラエルのガザ市爆撃の結果、10歳のサラ・アル・バルシュは両腕の切断となり、父親は死亡した。彼女は現在避難民テントで暮らしながら、両腕を失った現実に適応しようと頑張っている。

6月29日 6:53am

*パレスチナ・メディア：ガザ市南のザイトゥーン地区のある家族の家をイスラエル軍が爆撃し、子ども2人が死亡し、他に数人が負傷した。

6月29日 4:45am

*パレスチナ・メディア：

アットゥファーフ地区：ガザ市アットゥファーフ地区東部をイスラエル軍車両から激しい砲撃と銃撃が続いている。

アル・マガジ難民キャンプ：ガザ回廊中部のアル・マガジ難民キャンプをイスラエル軍機が爆撃、数人が負傷した。

アットゥファーフ地区東部とジャバリヤ：ガザ市のアットゥファーフ地区東部と、ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バロードで砲撃が続いているという報告がある。

ザイトゥーン地区：ガザ市ザイトゥーン地区のダルール・ガソリン・スタンド近くにあるアッザム家の家が爆撃され、死傷者が出たという報告がある。

6月29日 4:42am

*パレスチナ・メディア：ガザ市のザイトゥーン地区の民家をイスラエル軍が爆撃して、死傷者が出ていると報道されている。

6月29日 3:34am

*アル・ジャジーラ（米メディアを引用）：トランプ米大統領は、ネタニヤフ首相が人質返還を含む交渉の過程にあると述べた。彼は、ネタニヤフの裁判のために彼のイランやハマスと交渉する力を阻害されていると言った。さらに、彼は、ネタニヤフを苦しめている裁判を中止しないならば、イスラエルへの軍事支援を止めるかもしれないと示唆した。

6月29日 3:29am

*米国メディア：トランプ大統領は、ネタニヤフ首相が人質返還を含むハマスとの交渉過程にあると言った。さらにトランプは、ネタニヤフの汚職裁判が彼のイランとハマスとの交渉能力を妨げていると言った。

6月29日 3:28am

*クッツ・ニュース：イスラエル軍に2番目の息子を殺害されたときに「喉が渇かないようにしろよ、お前」という心を打つ言葉で別れを告げたアブ・ハルーン・アル・ダフークは3人目の息子も失った。息子は、イスラエル軍のガザ市アットゥファーフ地区のヤファ通りへの砲撃で、死んだ。

6月29日 3:24am

*パレスチナ・メディア：情報筋の報告では、現在イスラエル軍がジャバリヤ東部で住宅解体をやっている。

6月29日 3:23am

*パレスチナ・メディア：情報筋の報告では、イスラエル軍はハーン・ユーニス市のカティバ地区と5番街を攻撃している。

6月29日 3:22am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はハカム・アル・イッサの殺害を発表した。軍の説明によると、アル・イッサはハマス運動の創設者に一人で、ガザのハマス運動と軍事部門の最後の幹部である。イスラエル軍は、昨夜、ガザ市のサブラ地区への空爆で彼を殺害したと説明した。軍は、アル・イッサがカッサム旅団の支援・訓練センター長であったと言った。

6月29日 1:19am

*パレスチナ・メディア：イスラエル無人機がハーン・ユーニス西の避難民テントを爆撃し、こども1人と女性2人を含む4人のパレスチナ人を殺害した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市南部のアル・ザイトゥーン地区の民家を空爆した。

*チャンネル12：イスラエルはガザ戦争に関して重要な時期に入りつつある。軍は、ガザの完全占領か交渉による合意か、2者択一を政府に提起することになる。

6月29日 12:08am

*イスラエル軍：イスラエル無人機が南レバノンの町マロウナを攻撃し、ヒズボラのラドワン部隊の情報将校が死亡した。

6月28日 11:37 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユーニス東部で大規模な住宅解体を始めた。

*アル・ジャジーラ：イスラエルの無人機が、ガザ市東部のアットゥファーフ地区の住宅地に発砲した。

*イスラエル・メディア：今日夕方、人質返還の実現とガザ戦争終結を求めるデモ隊がエルサレムの本通りをブロックした。

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は「ネタニヤフとトランプが中東をパレスチナの大義の人質状態から解放するものと信じている。我々は領土を分割して、我々の存在を脅かすテロリスト国家の樹立なんて絶対に認めない」と語った。彼は和平協定と引き換えに領土を分割するという発想を拒否した。

6月28日 11:34 pm

*パレスチナ・クロニクル：イランはイスラエルの爆撃の犠牲者のために大規模な葬儀を行った。それはイランにとって転換点となった。偏向的なIAEA(国際原子力機関)への協力を停止し、報復の可能性を示唆し、地域的決意を再確認した。

6月28日 9:42 pm

*イスラエル・メディア：米高官によれば、米政府は同盟諸国といっしょにガザ停戦の実現を目指して活動し、ネタニヤフの訪米を待っているという。

*イスラエル・メディア：数千人のイスラエル人が、ガザ戦争終結と捕虜交換を要求して、テルアビブで集会。

*チャンネル12：宗教シオニスト政党「ユダヤの力」のナフタリ・ベネットは「軍のガザでの行動は素晴らしいが、政治的指導部は完全失敗だ」と述べ、ハマス解体を次の政府へ負かせて、ハマスと全面的合意をすることを提案した。「ネタニヤフは辞任しろ — 彼は業績をあげたが同時に大きな損傷を招いた」と言った。

*チャンネル13：南部方面隊がネタニヤフ、カッツ国防相、IDF 参謀総長と会談する予定。情報筋によると、軍は目的遂行のために疲労困憊し、ガザ作戦を終える、と政府に報告するつもりだという。

*アル・カッサム旅団：旅団は、去年12月23日にジャバリヤ難民キャンプに進入してきたイスラエル軍と至近距離で戦闘したときの映像「難民キャンプの戦い」を公開した。映像には、旅団が撃墜した無人機からの回収作業シーンや、イスラエル兵死傷者の送還シーンが映っている